

施策・事務事業マネジメントシート【令和8年度】

1 施策の基本情報(Plan)

施策名		20 文化芸術の振興
目的	対象	市民
	意図	文化芸術にふれる機会が提供され、文化芸術活動が活発になる
施策の方向		地域の有形・無形の文化的資源がまちづくりに生かされ、まちへの愛着が深められるとともに、誰もが多彩な文化芸術活動を楽しみ、身近に質の高い文化芸術に触れる機会を通じて、豊かな心を涵養し、創造性を育むまちを目指します。

【施策と関連するSDGsの目標（ゴール）】



2-1 施策全体の考察①（施策の目的、方向に対する考察）

施策の目的、方向に対する考察（PDCAサイクルにおけるCheck・Action）

・「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」に基づき、誰もが、音楽・演劇をはじめ、映画・美術・伝統芸能・スポーツなど、様々な活動を楽しむことができるよう、多様な主体との連携の下、様々な文化芸術に係る取組を展開している。

・（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団との連携の下、福祉作業所等連絡会をはじめ、特例子会社等の参加団体とともに、「パラハートちょうふmeets ART」の一環であるパラアート展の開催を通じて障害者の文化芸術活動の充実につなげている。

・文化施設3館の指定管理者である（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団との連携により、安全で利便性の高い施設運営に向けて、公共施設マネジメント計画に基づく施設の計画的な維持管理に取り組んでいる。

・新たなグリーンホールの整備に向けて、民間の活力を活用した施設整備の可能性に加え、市単独での整備についても検討を進めるなど、多角的な視点から検討を行っていく。

・災害時における協力協定に基づき、（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団との連携の下、フェーズフリーの視点を踏まえ、災害時における文化施設の避難所開設訓練を継続的に実施する。

2-2 施策全体の考察②（まちづくり指標の推移／考察）

まちづくり指標	単位	基準値 (基準年度)	実績値 (目標年度)			目標値	指標の推移	考察 (目標達成の要因、課題、目標達成に向けた今後の取組の方向等)
			(令和5年度)	(令和6年度)	(令和7年度)			
1年間で文化芸術を鑑賞、または自ら文化芸術活動を行った市民のうち、市内公共施設を利用した市民の割合	%	42.5 令和4年度	51.4	46.8	48.8	65.0 令和8年度	○	・文化施設3館のスケールメリットを生かし、ホームページや財団報「ばれっと」による一体的な広報活動等を通じて市内文化施設の認知度向上につなげている。 ・事業展開や施設管理において、市民の多様化するライフスタイルに合わせた柔軟な運営に取り組む。
文化会館たづくり・グリーンホール・せんがわ劇場の施設利用率（ホール系・会議室系）	%	(ホール系) 75.3 (会議室系) 71.5 令和3年度	(ホール系) 83.3 (会議室系) 67.6	(ホール系) 84.9 (会議室系) 67.5	(ホール系) 82.6 (会議室系) 68.5	(ホール系) 90.0 (会議室系) 85.0 令和8年度	(ホール系) ▼ (会議室系) ○	・ホール系の利用率は前年度と比べて減少しているが、会議室系の利用率は増加している。 ・ホール系は利用の定着を促進するほか、利用率の低い貸し出し施設について、利用用途等の周知を図ることで利用率を高めていく必要がある。

※ ◎：目標達成 ○：目標値を未達成（前年度より向上した） ▼：目標値を未達成（前年度より低下した） ⇒：目標値を未達成（前年度と同じ又は前年度数値未把握） -：数値未把握（調査未実施など）

3 施策を構成する基本計画事業等の取組実績／今後の方向

■20-1 市民の文化芸術活動の促進

No	基本計画事業名	令和7年度取組実績(Check)	令和7年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
66	【重点④】 文化芸術事業の実施	☒ 計画どおり ☐ 計画前倒し ☐ 計画遅れ	・文化会館たづくり指定管理事業 ・グリーンホール指定管理事業 ・せんがわ劇場指定管理事業 ・（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団自主事業 ・文化芸術活動を通じた共生社会の充実 ・パラアート展の開催 ・「調布市文化芸術推進ビジョン」に基づく各施策の推進	☐ 現状継続 ☒ 有効性改善 ☒ 効率性改善 ☒ 財政面改善 ☐ 参加と協働改善	・文化会館たづくり指定管理事業の計画的な実施 ・グリーンホール指定管理事業と駅前イベント広場との連携を検討する。 ・せんがわ劇場指定管理事業の計画的な実施 ・（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団自主事業の安定した実施 ・文化芸術活動を通じた共生社会の充実に取り組む。 ・パラアート展の開催と企画を通じた他分野との連携を検討する。 ・「調布市文化芸術推進ビジョン」に基づく各施策の推進

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)				今後の取組の方向(Action)	
①多摩川桜堤通りに設置している10体の彫刻作品の維持管理による環境整備 ②市民の文化・芸術の鑑賞や参加の機会を創出 ③鉄道敷地跡地に整備した文化発信ゾーンの維持管理と文化芸術情報の発信 ④駅前イベント広場とグリーンホールの連動による新たな文化拠点の利活用検討 ⑤若者の文化芸術活動の促進				①文化施設の適切な維持管理に努めながら、文化芸術活動の場の充実に向けた環境整備に取り組む。 ②（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団との連携により開催している「調布国際音楽祭」や「映画のまち調布 シネマフェスティバル」、「ちょうふ彩咲祭」等を通じて、多彩な文化芸術を鑑賞する機会や活動の機会を創出する。 ③鉄道敷地跡地に整備した文化発信ゾーンの維持管理をはじめ、市民が文化芸術に触れ、楽しむことができる環境を整備する。 ④令和8年3月末に完成した調布駅前イベント広場について、文化施設の拠点であるグリーンホールと連動した利活用が可能となるよう手続を整備する。 ⑤調布市若者の文化芸術活動及びスポーツ活動の応援に関する条例を踏まえ、若者の文化芸術活動に関する情報発信や環境整備等を推進する。	

■20-2 文化芸術施設の整備・運営

No	基本計画事業名	令和7年度取組実績(Check)	令和7年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
67	文化芸術施設の維持保全・改修	☒ 計画どおり ☐ 計画前倒し ☐ 計画遅れ	○文化会館たづくり ・設備更新型E S C O事業 ・屋上外壁防水改修設計 ・防火シャッター危害防止設置 ・監視用無停電電源設備蓄電池更新 ・フロアレイアウト設計委託 ○グリーンホール ・大ホールマニラロープ更新 ・グリーンホール整備に向けた取組 ○せんがわ劇場 ・エレベーター耐震対策 ・主幹調光器盤改修工事	☐ 現状継続 ☒ 有効性改善 ☒ 効率性改善 ☒ 財政面改善 ☐ 参加と協働改善	○全館 ・施設予約システム更新による市民の利便性向上及び内部事務の効率性の改善を実施 ○文化会館たづくり 下記工事等に伴い、安心・安全で快適な施設利用サービスに寄与。また設備更新型E S C O事業による光熱費の削減を図る。 ・防火シャッター危害防止装置設置 ・東館、西館フロアレイアウト変更工事設計 ・入退室管理システムレイアウト変更対応作業委託 ・外壁及び屋上防水改修工事 ・放送設備改修工事 ・大会議場、スタジオ、エントランス照明負荷設備改修更新 ○せんがわ劇場 下記工事等に伴い、安心・安全な施設利用サービスに寄与。 ・非常放送設備更新 ・自動火災報知設備更新

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)				今後の取組の方向(Action)	

4 施策の推進、成果向上の視点（4つの視点）を踏まえた令和7年度の取組実績及び令和8年度の具体的な取組

デジタル技術の活用	共創のまちづくり
・国の「文化芸術推進基本計画（第2期）」における7つの重点取組の1つに位置付けられた「デジタル技術を活用した文化芸術活動の推進」を踏まえた取組（文化芸術のデジタル・アーカイブ化の促進、デジタル技術を用いた文化財の保存・活用）を推進する。【令和7年度・8年度】 ・文化財の保存や展示機会の充実の観点から、資料のデジタル保存や映像配信などの多様な鑑賞機会の提供に取り組むとともに、メディアアートの更なる振興など、デジタル技術を活用した事業展開を検討・推進する。【令和7年度・8年度】 ・権利保護と利用の円滑化を踏まえた事業の推進について検討する。【令和7年度・8年度】	・映画・映像関連企業の集積を生かし、関連企業や団体、シネマコンプレックス等と連携した「映画のまち調布シネマフェスティバル」のほか、世界的に活躍するアーティストを数多く輩出している桐朋学園やバツハ・コレギウム・ジャパンを中核に据えた「調布国際音楽祭」、市民の文化芸術・学習活動の発表の場である「調布市民文化祭」など、市民が文化芸術に触れる機会の確保に取り組む。【令和7年度・8年度】 ・市内文化施設3館の指定管理者として施設の管理運営を担い、安心・安全で快適な施設利用サービスと市民ニーズに応じた事業を行う（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団との連携により、更なる文化芸術の振興に取り組む。【令和7年度・8年度】 ・名誉市民である水木しげる氏や、つげ義春氏の漫画家に加え、熊井啓氏や木村威夫氏などの映画人や、安部公房氏や大岡信氏などの作家のほか、関野準一郎氏や中川平一氏などの画家など、調布ゆかりの文化人の魅力や功績を効果的に発信する。【令和7年度・8年度】
脱炭素社会の実現	フェーズフリー
・令和3年度に着工した文化会館たづくり設備更新型E S C O事業（令和5年6月事業完了）により、環境に配慮した施設運営に取り組む。【令和7年度・8年度】 ・文化施設3館における再生可能エネルギー電力の導入【令和7年度・8年度】	・（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団と締結した災害時協力協定に基づき、避難所開設訓練を継続的に実施するとともに、災害時の施設使用等についてフェーズフリーの視点を踏まえ、必要な対応を整理する。【令和7年度・8年度】